

教科目標	広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者としての必要な公民的資質の基礎を養う。
------	---

評価項目

観点	地理的分野	歴史的分野	評価方法
社会的事象への関心・意欲・態度	地理的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追求し、広い視野に立って我が国の国土及び世界の諸地域の特色について認識を養おうとする。	我が国の歴史の大きな流れや各時代の特色、地域の歴史に対する関心を高め、意欲的に追求しようとしている。	定期テスト・レポート・ノート・提出物・授業態度
社会的な思考・判断・表現	地理的事象から課題を見だし、日本や世界の地域的特色を地域の規模に応じて環境条件や人々の営みなどと関連付けて多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	我が国の歴史の大きな流れや各時代の特色、地域の歴史について考察し、その過程や結果を適切に表現している。	定期テスト・レポート・提出物
資料活用の技能	地図や統計、映像など地域に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	我が国の歴史の大きな流れや各時代の特色、地域の歴史に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	定期テスト・レポート・ノート・提出物
社会的事象への知識・理解	日本や世界の諸地域について、その地域構成や地域的特色、地域の課題などを理解し、その知識を身に付けている。	我が国の歴史における時代の移り変わりに気付くとともに、年代の表し方や時代区分についての基本的な内容、身近な地域の歴史とのかかわりの中での我が国の歴史、各時代の特色などを理解し、その知識を身に付けている。	定期テスト・小テスト

授業の受け方

- 1時間の授業のめあて(目標)を意識しながら、聞いたり考えたりしよう。その中でキーワードを見だし、自分の言葉で1時間のまとめの文章が書けるようになる。
- 「何を考えるのか」を意識してしっかり考え、自分の意見を持つ。また、他の人の意見と自分の意見のどこがどのように違うのかを明らかにしていこう。
- 自分と社会との関係を考え、今の生活(社会)をよりよくしていくためにはどのようなことが大切なのかという意識を常に持つ。
- 社会の動きに関心を持ち、物事を様々な視点から多面的・多角的にとらえる訓練をしよう。

1年生での学習内容

月	単元名	学習内容	時数	学習のねらい	テスト	道徳の項目
4	世界の地域構成	世界のすがた	6	・地球儀や世界地図を活用し、緯度と経度、大陸と海洋の分布、おもな国々の位置、地域区分などをもとに、世界の地域構成を大観する。 ・学習全体を通して、大まかに世界地図を描けるようになる。 ・小学校において学習した世界の国々に関する知識や関心を活用する。	テスト ノート 提出物 観察	郷土愛、先人への尊敬感謝 4(8) 国際理解と平和、人類愛 4(10) 自然の愛護、豊かな心、畏敬の念 3(2)
5	世界各地の人々の生活と環境	世界各地の人々の生活と環境	10	・世界各地における人々の生活の様子とその変容について、自然及び社会的条件と関連付けて考察し、世界の人々の生活や環境の多様性を理解する。 ・気候の特色をグラフや資料から読み取ることができるようにする。		
6	世界の諸地域	アジア州～急速に進む成長と変化～	6	・アジア州の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などの特色について概観し、地球儀や地図帳などを活用しながら、それぞれの基礎的・基本的な知識を身に付ける。 ・アジア州に暮らす人々の生活の様子を急速に進む経済成長とその変化を基に的確に把握するとともに、アジア州の地域的特色を理解する。		
		ヨーロッパ州～国どうしの統合による変化～	6	・ヨーロッパ州の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などの特色について概観し、地球儀や地図帳などを活用しながら、それぞれの基礎的・基本的な知識を身に付ける。 ・ヨーロッパ州に暮らす人々の生活の様子をヨーロッパ統合とその課題を基に的確に把握するとともに、ヨーロッパ州の地域的特色を理解する。		
		アフリカ州～おもな生産品にたよる生活からの変化～	4	・アフリカ州の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などの特色について概観し、地球儀や地図帳などを活用しながら、それぞれの基礎的・基本的な知識を身に付ける。 ・アフリカ州に暮らす人々の生活の様子を産業と新たな開発、課題と展望を基に的確に把握するとともに、アフリカ州の地域的特色を理解する。		
7	世界の諸地域	北アメリカ州～さかんな農業や工業の特色～	5	・北アメリカ州の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などの特色について概観し、地球儀や地図帳などを活用しながら、それぞれの基礎的・基本的な知識を身に付ける。 ・北アメリカ州に暮らす人々の生活の様子を工業化した農業と工業の発展を基に的確に把握するとともに、北アメリカ州の地域的特色を理解する。		
		南アメリカ州～開発の進展と環境問題	4	・南アメリカ州の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などの特色について概観し、地球儀や地図帳などを活用しながら、それぞれの基礎的・基本的な知識を身に付ける。 ・南アメリカ州に暮らす人々の生活の様子を開発の進行と環境問題を基に的確に把握するとともに、南アメリカ州の地域的特色を理解する。		
8	世界の諸地域	オセアニア州～強まるアジアとの結びつき～	4	・オセアニア州の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などの特色について概観し、地球儀や地図帳などを活用しながら、それぞれの基礎的・基本的な知識を身に付ける。 ・オセアニア州に暮らす人々の生活の様子を強まるアジアとのつながりを基に的確に把握するとともに、オセアニア州の地域的特色を理解する。		
9		世界の様々な地域の調査	8	・学習した地理的事象や日常生活、報道などによる話題などの地理的事象に興味・関心を持ち、設定した課題の解決に向けて問題解決的な調査活動や探究的な学習に意欲的に取り組む。 ・調査結果の分析や調査結果の発表の学習活動を通して、地理情報の適切な処理方法や地理的技能を身に付ける。		
10	日本の地域構成	日本のすがた	7	・地球儀や地図を活用し、我が国の国土の位置、世界各地と時差、領域の特色と変化、地域区分などをもとに、日本の地域構成を大観する。 ・日本の地域構成の基本的な枠組み(地域区分)をとらえる活動に意欲を持って取り組み、地図を活用する方法を身に付ける。		
地理的分野 合計時数			60			
10	歴史のとらえ方	歴史のとらえ方	3	・我が国の歴史上の人物や出来事などについて調べたり考えたりするなどの活動を通して、時代の区分やその移り変わりに気付く、歴史を学ぶ意欲を高めるとともに、年代の表し方や時代区分について基本的な内容を理解する。	テスト ノート 提出物 観察 レポート	愛国心、伝統の継承と文化の創造 4(10)
11	古代までの日本	文明のおこりと日本の成り立ち	5	・世界の古代文明や宗教のおこり、日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和朝廷による統一と東アジアとのかかわりなどを通して、世界の各地で文明が築かれ、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解する。 ・律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを通して、大陸の文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族の政治が展開したことを理解する。		
		古代国家の歩みと東アジア世界	10	・仏教の伝来とその影響、仮名文字の成立などを通して、国際的な要素を持った文化が栄え、後に文化の国風化が進んだことを理解する。		
12	中世の日本	武士の台頭と鎌倉幕府	5	・鎌倉幕府の成立、南北朝の争乱と室町幕府、東アジアの国際関係、応仁の乱後の社会的な変動などを通して、武家政治の特色を考え、武士が台頭して、武家政権が成立し、その支配が次第に全国に広まるとともに、東アジア世界との密接なかわりが見られること理解する。 ・農業などの諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、禅宗の文化的な影響などを通して、武家政治の展開や民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解する。		
		東アジア世界とのかかわりと社会の変動	10			
1	近世の日本	ヨーロッパ人との出会いと全国統一	7	・戦国の動乱、ヨーロッパ人來航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを通して、近世社会の基礎が作られていったことを理解する。 ・江戸時代の成立と大名統制、鎖国政策、身分制度の確立および農村の様子、鎖国下の対外関係などを通して、江戸幕府の政治の特色を考え、幕府と藩による支配が確立したことを理解する。		
		江戸幕府の成立と鎖国	5			
歴史的分野 合計時数			45			
合計時数			105			